

I 平成25年度事業報告

I 事業の概要

1 産業廃棄物処理事業

平成25年度上半期は産業廃棄物の処理量が前年度を10%弱下回り、大変厳しい状況で推移しましたが、下半期は、いわゆる消費税増税のかけ込み需要にも支えられて、前年度並みの年間処理料金収入を確保することができました。

また、11月には、固形燃料化にかかる中間処理の許可を取得しました。

平成25年度の営業実績は、営業日数241日、受託総量12,615トンとなっており、その搬入された廃棄物の主なものは、汚泥、廃プラスチック類、ガラス・陶器くずであり、これら3種類で受託量の約75%を占めております。その状況は以下のとおりです。

種 別	受託量 (t)	総受託量に対する割合 (%)
汚 泥	5,940	47.1
廃プラスチック類	2,093	16.6
ガラス・陶器くず	1,418	11.3
(小 計)	(9,451)	(75.0)
そ の 他	3,164	25.0
合 計	12,615	100.0

これらの受託した廃棄物12,615トンについては、それぞれの廃棄物に応じ、破碎・焼却などの組合せによる中間処理を行った後、最終的に廃棄物の種類に応じ、管理型処分場に4,381トン、安定型処分場に3,594トン埋立て処分を行いました。

処理料金収入は、332,327千円で対前年度比約98%、営業日数1日当たりの処理料金収入は、1,379千円となりました。

2 リサイクル推進事業

産業廃棄物のリサイクルの推進に資するため、排出事業者を対象とした産業廃棄物減量化推進研修会を1月31日に開催しました。

さらに、小中学生を対象としたリサイクル施設等の見学会を、公益財団法人福井県下水道公社と共同で8月8日に開催しました。

また、年間通して、県民、小学生親子を対象に、施設見学と産業廃棄物処理の現状や3Rの取組みを紹介するリサイクル教室を開催しました。

3 一般財団法人への移行

平成26年3月20日付けで、福井県知事より一般財団法人への移行認可があり、法人名称を「一般財団法人福井県産業廃棄物処理公社」として移行登記手続きを進めました。

Ⅱ 理事会、選考委員会

1 理事会

- 第1回理事会 平成25年4月1日開催
議題 理事長の互選について（選任）
- 第2回理事会 平成25年5月28日開催
議題 ・平成24年度事業報告、一般会計決算および特別会計決算について（承認）
・評議員候補者の推薦について（承認）
- 第3回理事会 平成25年7月25日開催
議題 ・評議員選定委員会における評議員の選任について（承認）
・一般財団法人福井県産業廃棄物処理公社の役員構成および理事の選任について（承認）
・一般財団法人福井県産業廃棄物処理公社の理事長、副理事長および常務理事の選任について
・新法人移行のための定款変更案の停止条件付き決議について
・新法人移行のための諸規程の停止条件付き決議について
・移行認可申請について
- 第4回理事会 平成25年10月10日（書面によるみなし決議）
議題 ・理事の選任について（承認）
- 第5回理事会 平成26年3月19日開催
議題 ・平成25年度一般会計補正予算（案）について（承認）
・平成25年度特別会計補正予算（案）について（承認）
・平成26年度事業計画（案）について（承認）
・平成26年度収支予算（案）について（承認）
・平成26年度産業廃棄物処理センター運転管理業務委託事業者の承認について（承認）
・平成26年度出納取扱金融機関の指定について（承認）
・平成26年度資金運用方針（案）について（承認）
・監事の選任について（承認）

2 評議員選定委員会

- 平成25年6月13日開催
議題 産業廃棄物処理公社の最初の評議員の選任について（承認）